



けや中だより

第13号
令和5年3月8日
三田市立けやき台中学校

信頼できる人・信頼される人

校長 谷本 正弘

3月6日、今年度最後の生徒集会で、1,2年生に次のような話をしました。

前回の生徒集会で、私たちを支えていただいている人の「お陰」に気づき、感謝を口にできる人になってほしいと話しました。本日、生け花ボランティアの方にお礼を言えたこと、とても良かったと思います。他にもPTAの皆さんや図書ボランティアさん、登校中の見守りボランティアさん、フェンス沿いにお花を植えていただいているボランティアさんなど、たくさんの地域や保護者の皆さんのお陰があります。ぜひお出會いした時には、「いつもありがとうございます」とお礼を言ってほしいと願います。

また、3月3日には、生徒会新役員の皆さんが「3年生を送る会」をとっても楽しいものにしてくれました。学年末テストもあったので、ダンスやクイズなどの練習や準備が大変だったことと思います。本当にありがとうございました。3年生も大変喜んでいました。忙しい中、1,2年生の代表として頑張ってくれた生徒会役員の皆さんに拍手をお願いします。

さて、今日は「信頼」について話をします。私たちは「信頼できる人と出會いたい」ですし、「信頼される人になりたい」ですね。それでは、「信頼できる人・信頼される人」とはどのような人だと思いますか。色々調べてみると、代表的なものとしてこんな風に出てきました。

- 1 ルールや時間、約束を守る人
- 2 怠けない、責任感がある人
- 3 相談できる(話ができる)人
- 4 うそをつかない人
- 5 人のことを思いやれる人

私も考えてみました。私なら、「そばにいてくれることで安心感がある、自分の力が湧いてくる人」が、信頼できる人・信頼される人だと思います。3学期も残り少なくなりました。皆さんも、そんな人になってほしいですし、そんな仲間、友だちであってほしいと願います。

最後に、今週3月9日(木)、3年生の卒業式があります。コロナ禍のため在校生の出席は、生徒会役員のみとなります。1,2年生の皆さんは、お世話になった3年生のために、心を込めて掃除や式場準備を行い、最高の舞台をつくってください。よろしくお願います。

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます

3年間、感染の波が幾度と押し寄せ、その度に部活動や行事の中止、延期を伝えることに心が痛みました。しかし、皆さんは愚痴や不平を言うことなく、「できない理由を考えるのではなく、できる方法を考えてほしい」という私のメッセージに対して知恵を出し合い、工夫して全校生徒でできる素晴らしい行事を生み出してくれました。本当によく頑張りました。今まで経験したことのない時代を生きてきた皆さんは、きっと強く、温かく、優しく、創造力豊かな人になると確信します。新しい時代をつくる皆さんの未来に幸多からんことを祈ります。

私は3年生一人一人の卒業証書に心を込めて名前を書きました。名前に込められたご家族の思いが伝わってきました。この卒業証書を明日、3年生一人一人に心を込めて手渡します。この卒業証書は、生徒の皆さんだけのものではありません。ここまで大切に育てて下さった保護者やご家族のものでもあります。立派な返事と態度で受け取って下さい。3年間の総決算、厳粛な良い式にしましょう。

「いのちの根」 相田みつを
なみだをこらえて かなしみにたえるとき
ぐちをいわずに くるしみにたえるとき
いいわけをしなくて だまって批判にたえるとき
いかりをおさえて じっと屈辱にたえるとき
あなたの眼のいろが ふかくなり
いのちの根が ふかくなる

3年生保護者の皆様へ

お子様のご卒業、誠にありがとうございます。3年間、生徒の教育活動を最優先に考え、数々の参観を我慢していただきました。いつも温かいご理解とご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。明日の卒業証書授与式には、各家庭2名以内での出席をよろしくお願いいたします。

なお、3月9日(木)9時30分開式ですが、9時25分より卒業生入場となりますので了解をお願いします。

いつもありがとうございます～感謝状の贈呈～

ボランティアの方(すずかけ台)には、開校当初から季節のお花を職員玄関に生けていただいています。2年前からは、給食配膳室前にも生けていただくようになりました。3月6日、長年の功績に対し、三田市教育委員会(教育委員)と生徒たち(前生徒会長)から、それぞれ感謝状の贈呈を行いました。

ボランティアの方からは、「生徒の皆さんの元気な姿や楽しいお声を聴かせていただくことで、反対に私の方が元気をもらっていたと思います。人間は人を幸せにしないと幸せになれないと本に書いてありましたが、本当にそうなんだなと思います。皆さんの元気な顔を見ながら、私も頑張っていこうと思います。」と、ご挨拶をいただきました。



生徒会「トルコ・シリア大地震復興支援募金」

2月20日～24日までの間、生徒会役員が朝、生徒昇降口に立って、募金活動を行いました。この呼びかけに、67,593円が集まりました。神戸新聞社を通じて、復興支援に役立てていただきます。皆さん、ご協力ありがとうございました。



3年生を送る会

3月3日、生徒会が中心になって開催しました。

生徒会役員による素晴らしいダンスと楽しいクイズ、部活動の後輩からのメッセージのあと、プロのパフォーマーによるダンスがありました。

3年生の代表もステージに上がって一緒にダンスをし、会場は最高潮に達しました。



令和4年度「学校評価」報告

お忙しい中、学校評価アンケートに回答いただきありがとうございました。2月15日(水)、学校地域運営協議会(学校関係者評価委員会を兼ねる)を開催し、アンケート結果及び、学校自己評価に対して意見をいただきました。皆様からいただいた意見につきましては、次年度の学校経営に活かしてまいります。なお、裏面に「学校評価報告書」としてまとめていますので、ご覧ください。学校ホームページにも掲載いたします。

令和4年度 学校評価報告書

学校名	三田市立けやき台中学校
-----	-------------

1 学校教育目標

「夢や希望をもち、目標に向かってたくましくしなやかに生きる生徒の育成
～明るく、わ(和・輪)のある学校～
めざす学校像
◆活気に満ちた規律ある学校…あいさつ、活気のある授業、ルールやマナー(場面に応じた言葉遣いや服装)を守る
◆学ぶ環境の整った、安全で美しい学校…適切な危機管理、掃除が行き届いている
◆地域の学校として、信頼され応援される学校…学校・家庭・地域、異校種、関係機関との連携、情報発信

2 今年度の学校重点目標

(1) 自尊感情を高める (2) 学力向上の取組 (3) 生徒指導の充実
(4) 人権教育・特別支援教育の充実 (5) 家庭・地域との連携
(6) 学校園所連携の推進 (7) 学校業務改善(勤務時間の適正化)

3 総合的な自己評価

学校教育目標やめざす生徒像・学校像の実現に向け、特に、「生徒たちが自尊感情を高める、TPOを考えられる」「教職員が危機管理に努める、生徒との信頼関係を築く」「地域の学校として、信頼され応援される学校になる」ことに意識して取り組んできた。生徒たちのアンケート回答(「そう思う」「だいたいそう思う」の肯定的回答が多い)に元気が出る。PTA、保護者、地域、関係者の皆様のご支援とご協力に感謝する。

4 総合的な学校関係者評価

学校教育目標の実現に向かって、課題を明確にして教職員が取り組んでいることがよく分かる。アンケート結果にも、その成果が出てきている。変化の激しい時代に、「希望をもつ」「できる方法を考える」「仲間と知恵を出し合う」「一人で抱え込まない」ことを今後も大切にしてほしい。また、地域の皆さんとの出会いによって、たくさんのことを学び、支えていただいていることに感謝したい。

5 評価結果

自己評価				学校関係者評価
分野・領域	評価項目(取組内容)	評価結果及び分析	改善の方策	学校関係者評価委員会の意見
学校教育目標	学校教育目標や重点目標、目指す生徒像・学校像を意識した教育活動が日々実践されているか。	学校教育目標やめざす生徒像の実現に向かって、工夫によって学校生活を明るく楽しいものにできている。	学校教育目標やめざす生徒像、学校像の更なる浸透を図るとともに、課題意識をもって重点目標に取り組む。	コロナ禍でも工夫によって、学校生活を楽しいものにできている。けがや事故がなく、生徒たちが安全に生活できるようにしてほしい。
	生徒が学習する場としてふさわしい教育環境が整っているか。	大規模改修工事によって、気持ちの良い学習環境ができた。特に、危機意識をもって安全対策に取り組めた。	保護者やボランティアの協力を広げたい。不審者や交通安全、様々な災害等に備えた訓練の工夫をさらに行う。	様々な災害や不審者事案を想定して、訓練を積み重ねてほしい。大規模改修工事が完了したので、校舎内外をきれいに保ってほしい。
教育課程 学習指導	適切な時期と目的により、充実した学校行事を実施できているか。	体育大会や文化祭などの学校行事に全校生徒で取り組み、とても充実感のあるものにできた。保護者参観も工夫によって実施できたことは良かった。	学校行事や部活動、生徒会活動に、より主体的に取り組めるよう企画する。ホームページの更新に努める。	体育大会や文化祭を全校生徒で実施できたことが良かった。コロナ禍で生み出した体育大会の入退場は、応援がとても盛り上がっていて良かった。コロナが収束しても、良かったところは残してほしい。
	「学力向上指導改善プラン」に基づき、授業改善・家庭学習の充実・学力補充・小中連携の充実・読書活動の充実に取り組んでいるか。	「iPadの効果的な活用」を研究テーマに、学力向上に取り組んできた。特に、家庭学習や読書を継続した課題と考える。	学力向上指導改善プラン(授業改善・家庭学習・学力補充・小中連携・読書)の実行を一層進める。	入学説明会では、中学校生活のDVDを編集するなど工夫を行い、新入生の不安を軽減し期待を膨らませた。読書を推進し、すべての教科に必要な読解力を育成してほしい。

生徒指導	教育相談の充実により生徒理解に努めるとともに、問題行動の早期発見・早期対応、未然防止に取り組んでいるか。	「場面に応じた服装や行動」「一人一人に応じた相談や生徒理解」、「生徒の良いところや頑張っているところを認める」などに、教職員は意識して取り組んできた。その成果が出てきた。	様々な機会に、生徒が頑張ろうと思える評価を行う。また、人の痛みを感じ、TPOに応じた言動ができるようにする。挨拶については、家庭や地域、生徒会と一体となった取り組みを継続する。	地域でも生徒たちは（卒業生も）お辞儀や挨拶をよくする。自分から気持ちの良い挨拶がさらにできるようになってほしい。 先生が生徒にとって近い関係で、生徒の縦の関係（先輩と後輩）も良いと感じる。
	「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ問題に迅速かつ組織的に対応できているか。	小さな変化を見逃さないように、生活アンケートや教育相談を継続している。いじめ対応チームで情報共有と方針決定を行い、組織的に取り組んでいる。	より生徒理解に努め、日頃より生徒に向き合う時間の確保、積極的な声掛けを行っていく。	さまざまな機会や方法によって、一層生徒理解に努めてほしい。
家庭・地域との連携	通信やHP、オープンスクールによって家庭や地域に情報を発信し、開かれた学校づくり・信頼される学校づくりができているか。	学校HPへのアクセス数も月平均 8,000 を超え、通信やミマモルメとともに、積極的な情報発信を続けている。	家庭や地域の皆様に学校や生徒の様子を直接見ていただく機会をつくとともに、タイムリーな情報発信を積極的に行う。	ホームページや学校だよりなど、積極的な情報発信をいつも楽しみにしている。学校の取り組みや生徒たちの様子がとてもよく分かる。行事予定の変更や配布文書掲載もありがたい。
	学校運営へのPTAや地域住民の参画、及び協力を推進しているか。	地域行事が始まり、双方向の行き来（生徒が地域に、保護者や地域の皆様が学校に）ができるようになった。	地域の協力やボランティアに感謝するとともに、生徒が地域に出かける機会を多くつくる。	感謝を伝えることはとても良い。学校へ来てもらうばかりではなく、生徒たちが地域へ出かけることも大切である。

6 学校自己評価の実施状況について

時 期	内 容
1月16日～1月27日	生徒・保護者・教職員対象にアンケートを実施
2月15日	アンケート結果及び学校自己評価のまとめ
2月28日	アンケート結果を保護者に配布
3月5日	学校評価の総括

7 学校関係者評価委員会の活動について

時 期	内 容
8月19日	第1回学校関係者評価委員会(学校教育目標説明、評価計画)
9月13日	第36回体育大会参観
10月28日	第36回文化祭参観
11月29日	第2回学校関係者評価委員会(アンケート内容の確認)
1月27日	オープンスクール
2月15日	第3回学校関係者評価委員会(評価・総括)

8 学校評価の公表について

時 期	手 段	内 容	添付
2月	保護者宛て文書	「学校評価アンケート結果」を保護者に配布。	○
3月	学校だより	「学校評価報告書」を学校だよりに掲載、地域に回覧。	○
3月	学校ホームページ	「学校評価報告書」を掲載。	
4月	学校だより	2022年度学校評価結果を踏まえ、2023年度の取組等を説明。	